



6月19～20日に第41回全国同盟大会が全労連会館ホールで開かれました。全国から160人が参加し、「犠牲者亡き後の運動はどう続けるか?」「治安維持法公布100年を迎えるが、どう継承していくか」が真剣に議論されました。写真は4年ぶりに全体交流会が開かれた6月19日夜の会議場。新橋演芸場の弁当と全国から持ち寄った地酒で交流する全国の仲間たち（下段は東京からの参加者）

都知事選後のわたしたちの課題

テキストをもとに学習会・拡大・宣伝を強めよう

副会長 清水 邦治

さて都知事選後の課題になるが、少子化、子育て問題は「産めよ、殖やせよ」と国の指導介入の恐れもある地方自治法改悪の目論見も目が離せないと思う。裏金と言えば築地市場跡地、オリンピック選

都知事選で思い浮かぶのは、美濃部革新都政の時代である。覚えていた方も多いと思うが、あれは1967年、東京オリンピックの大改造で膨らんだ乱脈財政と物価高騰に悲鳴を上げる都民は声を上げた。「横断歩道橋をつくれ」「ハンコ行政だせ」「ポストの数ほど保育園を」と社・共統一革新ムードは燃え3期連続79年まで12年間続いた。

その後革新都政は復活できなかったが、2007年には、当時59歳吉田万三さんをたてて、63万票で善戦したこともあった。都知事選で変化したのは都民の目線で要求を掲げ、たたかったことだ。革新都政をめざす歌も出来て、歌いつがれた。私は彼女へのはじめての手紙に美濃部支持を訴えて支持拡大した。

都知事選後の課題になるが、少子化、子育て問題は「産めよ、殖やせよ」と国の指導介入の恐れもある地方自治法改悪の目論見も目が離せないと思う。裏金と言えば築地市場跡地、オリンピック選

1925年に治安維持法が公布されてから、来年は100年の節目を迎える。伊藤千代子、小林多喜二らおおいのかが犠牲になった歴史と、今につながる治安維持法体制の決着へ、同盟会員の課題は重い。

手村、神宮外苑開発を大手不動産と大企業に委ね、そこが自民党の裏金作り資金の温床にもなっている小池都政の功罪は、ただしいかなければならない。ジェンダー平等や外国人に対する差別問題はじめとする人権問題は、朝鮮人学校支援交付復活、歴史修正主義の克服と並んで長いたたかいに向かっている。



東京都本部
「不屈」No.601付録
東京版No.502

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034

東京都文京区湯島2-7-8

労音お茶の水ビル1F

電話03(6240)0283

FAX 03(6240)0284

振替 00100-5-99628

E-Mail tokyo-chian@
bz04.plala.or.jp

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
- 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
- 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

都本部大会成功、「会員拡大特別期間」の目標達成を

第11回理事会 6月26日

第41回全国大会には、160人が出席。44人の発言のうち16人が女性。日頃の支部活動を支える活力あふれる報告が多くありました。

自民党は世論を無視し、国会審議も不十分なまま、戦争する国へと悪法を閣議決定で強行しています。経済秘密法、自治法改悪は、正に自治体を戦争協力の体制に。まさに「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」同盟の役割が重要になっています。「戦争する国」目指す金権腐敗の自民党政権を倒し、憲法に基づく平和・民主政治実現を。

都本部大会めざし「5月～7月会員拡大強化期間」各支部毎月1人の会員を迎えよう。

財政

会費納入は、23年度 80%。募金115%。4月に納入された会費(23年度分)で何とか23年度は収支プラスになりました。会費納入率80%の結果です。詳しくは都大会時に報告します。24年度は100%納入を必ず実現し、借入金返済ができるようにしていきます。

会員拡大

5月は17人拡大、退会3人で14人の前進でした。これは大田支部が学習会で4人。練馬支部は支部総会で「種まく人びと」の上映で4人など5支部の成果。しかし、6月は申告がありませんでした。

都大会を迎える7月「会員拡大特別期間」の最終月です。全支部で新しい仲間を迎えましょう。

女性部活動

全国女性交流会

11月10日(日)～11日(月)

愛知県蒲郡市 ホテル竹島

第47回都本部大会

7月27日(土) 9時半 開場

文京シビックセンター 4階ホール

▼特別講演 10～12時まで

講師 佐々木憲昭 氏

(元日本共産党衆議院議員・経済研究家)

「岸田軍拡と経済秘密法について」

*講演会はどこへでも参加できます

都本部大会

13時開会 15時半閉会予定

*各支部からの積極的参加を

東京母親大会

12月14日(土)

治安維持法100年記念集会(案)

◆2025年4月開催予定

◆文京区シビック小ホール

◆午後1時30分から4時30分

講演「生活図画事件を語る」

川嶋均氏(東京芸術大学講師)

菱谷良一さんビデオメッセージ

講談上演

女性講師(多喜二の母)

都部の活動日誌

6月5日 多喜二実行委員会

6月6日 鶴彬顕彰会

6月7日 三役会議

6月10日 中島辰猪顕彰実行委員会

6月13日 亀戸事件実行委員会

6月19～20日 中央本部大会

6月22日 東京母親大会実行委員会

6月24日 亀戸事件実行委員会

6月26日 理事会

6月28日 鶴彬顕彰会

三役会議

7月12日(金) 13時半

会場 全労連会館301号

理事会

7月22日(月) 13時半

会場 文京区男女平等センター

幾山河

沖縄県で発生した米兵による少女暴行事件をめぐる、日本政府が同県に報告していないことが問題について、「政治的思惑による事件の隠蔽(いんぺい)」と厳しく批判が集中している▼事件は昨年12月に発生し、3月27日に起訴。外務省、首相官邸とも情報を把握していないが、6月25日まで公表しなかった▼「在日米軍に係る事件・事故発生時における通報手続」の日米合意(1997年)は、95年の少女暴行事件を受けたもので、米兵犯罪の発生を迅速に関係自治体に通報するための手続だったが、2023年以降の米兵による5件の性的暴行事件はいずれも県に通報されていない▼昨年12月の米軍辺野古新基地建設の「代執行」強行、今年4月の日米首脳会談、5月のエマニエル米駐日大使の沖縄訪問、6月の沖縄県選と、重要な政治日程があつた▼日米同盟強化と新基地強行、そのための県選での自民党など県政野党の勝利のために、事件を隠蔽し県民の怒りへの表面化を回避しようとしたのではない。このような目的のために国民の命と安全、女性の尊厳を犠牲にすることは絶対に許されない。6月の県選はやり直すべきだ。(英)

各支部・会員から

初めて全国大会に参加して

東村山支部 高橋 博

安倍政権が多くの反対を押し切って集団的自衛権の行使容認と安保法制の閣議決定を行って10年が経過する。この間、共謀罪法、重要経済秘密保護法など弾圧立法を次々に強行成立させ、戦争する国づくりが加速されてきた。こうしたもとで国賠同盟



「治安維持法公布100年と日本国憲法」

講演する渡辺治一橋大学名誉教授

計報

岡崎 路邊さん（東村山支部）
6月25日死去。84歳。元治安維持法同盟東京都理事、東村山支部長。
心からお悔み申し上げます

盟が掲げている「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」という運動がより一層重要になっている。

私はこんな問題意識をもって全国大会に参加する機会を得た。大会討論で、特に会員拡大で北海道をはじめとする先進的な各県のとりくみは、私にとつて衝撃だった。どんな困難があつても自らたてた拡大目標に責任をもち、あらゆる可能性を活かし追求する。そして目標を達成した喜びあふれるお話しを直接聞き、私は改めて学ぶことができた。

支部で学習と話し合いを深めながら、会員拡大の目標達成にこだわって活動していきたいと思っている。

9・27 中島辰猪生誕120年

顕彰行事を成功させよう

第1回実行委員会開く

6月10日午後、健和会本部別館（足立区千住曙町）で「中島辰猪生誕120年記念行事（事業）成功をめざす」第1回実行委員会が開かれ、有志の呼びかけに応じて吉田会長と濱谷副会長が参加しました。

中島辰猪は、現千葉大学医学部を卒業後、無産者運動に参加し、労働者の権利獲得闘争の支援をしながら、医師として亀有、青戸無産者診療所で勤務した後、千葉北部無産者診療所設立に尽力しました。治安維持法

全国大会決議を

都知事候補運動事務局へ

6月19〜20日に開催された治安維持法同盟第41回全国大会は「岸田自公政権の『戦争する国づくり』に反対し、市民と立憲野党の共闘による政権樹立めざす」決議と、「運舩都知事誕生に全国の支援を」の2つの決議を採択しました。

治安維持法犠牲者国家賠償要請



大会で、東京から「都知事選挙勝利の意義と全国の支援を」と中島事務局長が訴えました。

で検束され、釈放後に病死（享年29）した若き医師です（都版「不屈」3月号、しんぶん赤旗4/11付参照）。実行委員会には、吉田会長はじめ、健和会、国民救援会葛飾支部、葛飾医療生協、葛飾健康友の会、足立健康友の会、国賠同盟葛飾支部、荒川支部、台東支部、足立支部から参加。藤田廣登（「わが青春つぎととも」原作者）さんから、この間の全国の顕彰運動を通して、辰猪の遺族との出会いがあり、未発表の資料を入手したこと。新たな書籍発行を準備し、記念行事には遺族も参加する意思を表明されていることなど、実行委員

都知事候補 運舩 殿

必勝

治安維持法犠牲者国家賠償
要求同盟東京都本部

大会後、吉田会長と中嶋事務局長は運舩事務局へ決議と激励を届けました。また、全国大会での募金10万円を革新都政をつくる会に届けました。東京都本部として、都知事選と同時にたたかわれる都議補選の市民と野党の共同候補5人を推薦し、檄を届けました

会開催の経過が報告されました。

そして、催しの具体化について協議し、9月27日に記念行事（午前中に法要、午後には記念講演）を開催すること、実行委員長を民医連医師にお願いすることなどを確認しました。次回実行委員会を7月24日（水）14時に開き、開催要項を決定することになりました。

皆さん、9月27日（金）は今から記念行事参加を予定しておきましょう。



中島辰猪の集い（2024年2月26日）

青年劇場は、今年創立60周年を迎えました。また、日本の新劇発祥ともいえる築地小劇場開場100周年にもあたり、この一年は記念公演と銘打ち、きたる9月はその第三弾として「失敗の研究―ノモンハン1939」を上演します。今作は、2022年上演の「真理の勇氣―戸坂潤と唯物論研究会」に続いて、古川健・作×鶴山仁・演出のコンビで贈ります。

高度成長、ベトナム戦争、70年安保、ウーマンリブ、大阪万博と怒濤の1970年。まだ女性社員が少なかった出版社で経理部から編集に抜擢された女性編集者の主人公が、「ノモンハン事件」への取材をきっかけに「戦争はどうしたら止められるのか?」という難題に立ち向かっていく物語です。ぜひお誘い合せてご覧ください。9月13日(金)〜23日(月祝)。紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYA。チケット発売日:7月16日。料金:前売一般5,500円/U30(30歳以下)3,000円。お問合せ・お申込みは青年劇場チケットサービス03・3352・7200。

青年劇場創立60周年記念公演 青年劇場 第133回公演

失敗の研究 ―ノモンハン1939

Investigation from Failures. Nomonhan 1939

「敗走の食糧―戸坂潤と唯物論研究会」の
コンビで送る新感動!

古川健・作 鶴山仁・演出

「ノモンハンより
目の前のベトナム
なんじゃなひの」
「そんな昔のこと
掘り返してどうするんだ」
「考えたいんです、
どうして戦争を
終わらせることができるのか」

2024
9/13(金)〜23(月祝)
紀伊國屋サザンシアター
TAKASHIMAYA
2024年7月16日(火)発売
青年劇場チケットサービス
Tel.03-3352-7200
t.c.s@seineigekijo.co.jp
https://www.seineigekijo.jp/

私のおすすめ「演劇と読書」

『ザボンよ、たわわに実れ』
足立支部 高橋 陽子
『ザボンよたわわに実れ』この本は金高満すゑという偉大なひとりの女医の一生を描いたものです。是非多くの人に読んでほしい。
金高満すゑ(1908〜1997年)は長崎県佐世保市に生まれた。小学校五年の時、両親が他界し、さらに弟も病気で亡くなり、兄とは生き別れでした。
孤児となった金高満すゑは伯父の佐治家の養女となりました。12歳のとき佐世保高等学校、16歳の時に女子医学専門学校に入学しました。入学後、満すゑは社研の活動の中で無産者新聞の普及に関わることになる。
1925年治安維持法が制定。1931年、満すゑは医専卒業際に逮捕され、退学になった。そして無産者診療所に入り、無産者医療運動に尽力した。
大崎と亀有無産者診療所を経て、23歳の時、千葉県北部無産者診療所へ移った。1933年、満すゑは逮捕され、過酷な拷問にあった。
その後、女医になるため女子医専の試験を受け合格し、31歳で卒業した。戦後は中野の桜山診療所の所長になった。終戦の日、満すゑは「さあみろ」と叫んだという。
(作者:力武晴紀、発行:花伝社)

川柳

本籍は二階百合子か羽生田か

新宿区 阿部 俊雄

二位じゃダメ!一位で都政転換を

調布市 稲邑 明也

国政を正す都政を共闘で

豊島区 藤本 増美

小池さん回答拒否はアンフェア

中野区 中嶋 育雄

うな井買って鬼子と半分こ

足立区 高橋 陽子

改憲へ一歩踏み出し行く岸田

八王子 清水 邦治

折り紙にれんほうと書く笹飾

団 扇



【読者のみなさんの投稿歓迎】

能登半島地震救済募金4万一千円を石川県本部へ送ることができました。ご協力ありがとうございました